

舞鶴では、不登校の児童・生徒の割合は、国や府よりも高い状況がずっと続いています。教育現場では様々な取り組みが行われていますが、当事者の子ども達やその家族の多くは出口の見えないトンネルの中にいるような思いをしておられるのではないのでしょうか。

今回は、心理カウンセラーとして長年にわたって多くの子どもや家族と向き合ってきた、「自分が自分であって大丈夫」という「自己肯定感」を提唱しておられる高垣忠一郎先生に来て頂きます。先生のお話をお聞きしながら、今子ども達が置かれている状況を知り、参加者が立場を超えて自分たちに何が出来るかを考えあいたいと思います。



# 高垣忠一郎氏 教育講演会



「悩む心に寄り添う」～自己否定感と自己肯定感～

## 高垣 忠一郎 氏

(立命館大学名誉教授、京都教育センター代表、登校拒否・不登校問題全国連絡会代表)

《プロフィール》

高知県生まれ。京都大学助手、大阪電通大学教授、立命館大学大学院教授などを歴任。主な著書に「生きることと自己肯定感」「競争社会に向き合う自己肯定感」「揺れつ戻りつ思春期の峠」「悩む心に寄り添う～自己否定感と自己肯定感～」などがある。

日 時 2021年 12月4日 (土)  
14:00～16:00 (13:30開場)

会 場 西駅交流センター3F ホール

プログラム 14:00 開会  
14:15 高垣先生 講演  
16:00 終了

※当日は、感染症対策をして開催します。  
マスク着用にご協力下さい。  
※今後の新型コロナウイルスの感染状況によつては、やむなく中止とする場合があります。あらかじめご了承下さい。

—主催— 舞鶴の子どもと教育を守る会

《連絡先》 舞鶴教育会館 75-1249  
メール [maikyouso@ybb.ne.jp](mailto:maikyouso@ybb.ne.jp)